

令和7年 4月 1日から  
令和8年 3月31日まで

第52期（令和7年度）  
事業報告書  
財産目録、貸借対照表  
損益計算書、剰余金処分案

千葉県自動車整備商工組合

# 令和7年度 事業報告

令和7年 4月 1日から  
令和8年 3月31日まで  
千葉県自動車整備商工組合

## I. 事業活動の概況に関する事項

### I-1. 概要

令和7年度の日本経済は、企業業績の回復や設備投資の持ち直しに加え、賃上げの動きが広がる等、緩やかな回復基調が続きました。日経平均株価は高水準で推移し、雇用・所得環境にも改善が見られました。一方で、円安や中東地域をはじめとする国際情勢の緊張を背景に、エネルギー価格や原材料費、物流コストの高止まりが続き、物価上昇は家計に影響を及ぼし、実質賃金の伸び悩みから消費の回復には弱さも見られました。こうした中、政府による経済対策や賃上げに向けた取組が進められているものの、物価と賃金の好循環の定着には、なお時間を要するものと見込まれます。今後は、内需の回復を確かなものとする為、家計の購買力向上に資する施策の充実が期待されます。

このような中、同年度の新車販売台数は、登録車が前年より3.5%減の284万5千台、軽自動車は3.8%増の168万8千台、合わせて前年比0.9%減の453万3千台と前年度より4万2千台の減少となり、4年ぶり減少に転じました。

一方、一般社団法人日本自動車整備振興会連合会の「令和7年度自動車特定整備業実態調査」の結果によると、総整備売上高は6兆6,592億円となり、前年比6.4%増と4年連続で増加となりました。作業内容別では「車検整備」が6.4%増、「定期点検整備」が7.9%増、「事故整備」が9.4%増、「その他整備」が4.6%増と何れも増加となりました。事業場数については、92,251事業場で、前年比0.14%減と4年ぶりに減少、整備士数については333,475人で前年比0.13%増と、微増ながら2年連続で増加しました。また、自動車保有台数は微増を続けているものの、今後も大きな増加は望めず、整備業界を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。

このような時代環境にあって、自動車整備商工組合は、事業者団体としての機能を十分に発揮する為、各種事業の効果的な実施に努めました。

先ず、総務委員会担当事項では、組織運営対策として、理事会や委員会等、諸会議の開催については、メールを活用した通知や資料のWeb上へのアップロード、Web委員会の採用等、開催方法を一部変更し昨年度末から試行的に運用を開始しましたが、その後も問題点を洗い出し改善を重ね本格稼働とすることで、より効果的な開催に努めると共に出席する役員、委員等の負担軽減を図りました。

また、軽自動車検査協会千葉事務所袖ヶ浦支所に隣接する袖ヶ浦軽自動車サービスセンターの建物老朽化への対応については、昨年11月に臨時総代会を開催し、その決議に基づき本年5月の新事務所（賃借物件）でのサービス開始に向け準備を進めました。

さらに、本年6月9日に商工組合は創立60周年を迎えることから、記念事業について具体的に検討し、記念誌の発行・贈呈に向けた対応に努めました。

続いて、事業委員会担当事項では、事業経営基盤強化対策として、OBD検査や電子制御装置整備等、新たな制度や新技術に対応する機器の普及・促進に努める等、共同購取事業の充実・強化を図ることで組合員の経営効率向上と労務の負荷軽減に努めました。また、「自動車整備業賠償共済保険制度」や「キープ the モーターズ保険」等の加入を促進する等、共済制度を充実・強化することで組合員事業場の福祉向上に努めました。

次に、事業経営支援対策としては、ETCセットアップ店のセットアップシステム大幅リニューアルへの対応をサポートすると共に、組合員の事業活性化と経営の安定化に向けて、各種セミナーをタイムリー開催する他、実績のあるコンサルタントを個別に紹介する等、有用な情報の提供に努めました。

さらに、環境安全対策としては、自動車整備業界における環境負荷軽減を目的として、産業廃棄物抑制に繋がる使用済み自動車と廃バッテリーのリサイクル事業の利用を促進すると共に、事業場の安全と災害防止を図る為、整備機器の安全使用の啓蒙に努めました。

最後に、教育委員会担当事項として、大学校の運営については、自動車整備業界に有用かつ行動力を備えた人材教育の為の専門教育を積極的に行いました。学生募集活動では、入学希望者の多様化に対応する為、啓発活動を早期化し、多くの留学生を受け入れる体制をつくることで国際的な人材育成の場とすることができました。

また、幼児や小学生に車や整備に興味を持ってもらい、将来に亘っての自動車業界への人材確保に繋げる目的で開催している「CATSカーフェスティバル」は、「仕事体験テーマパークカンドゥー」と連携することで過去の来場者数を大幅に更新しました。

さらに、大学校が主体となって、組合員事業場で働く若手整備士や整備士資格取得前の従業員を対象に開催している「自動車整備技術交流会」や、組合員向けの「整備主任者等資格取得講習」を継続することで、技術支援や情報提供を通じ基礎知識の向上を図ると共に、人材交流の場を提供しました。

以上の諸事業につきましては、関係官庁、関係団体のご指導をいただいて実施しました。ここに令和7年度事業の報告と財務諸表につき、後記の通りご報告申し上げますと共に、組合員各位のご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

## I-2. 事業の実施状況

### 総務委員会担当事業

#### 1. 組織運営対策

##### (1) 総代会の開催

###### ①通常総代会（1回）

令和7.5.27（第1回）

1. 令和6年度事業報告並びに収支決算（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）承認について
2. 令和7年度事業計画案並びに収支予算案について
3. 役員報酬について
4. 金融機関からの借入金残高の最高限度額決定について
5. ブロック・地区運営規約の一部変更について
6. 定款の一部変更について
7. 任期満了に伴う役員の改選について

###### ②臨時総代会（1回）

令和7.11.27（第1回）

1. 袖ヶ浦軽自動車センター建物老朽化への対応について

##### (2) 理事会の開催（5回）

令和7.5.9（第1回）

1. 令和6年度事業報告並びに収支決算（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金分案）承認について
2. ブロック・地区運営規約の一部変更について
3. 定款の一部変更について
4. 任期満了に伴う役員の改選について
5. 第51回通常総代会に提出する議案の審議について
6. 第51回通常総代会の会期日、場所決定について
7. 予備検査料金の改定について

令和7.5.27（第2回）

1. 理事長、副理事長、専務理事、常務理事の選任について

令和7.7.11（第3回）

1. 顧問の委嘱について

令和7.11.12（第4回）

1. 令和7年度上期事業報告並びに収支決算について
2. 袖ヶ浦軽自動車センター建物老朽化への対応について
3. 臨時総代会の開催について

令和8.3.26（第5回）

1. 令和8年度事業計画案並びに収支予算案について

- 2. 借地賃料の改定について
- 3. 振興会・商工組合事務局営業時間の変更について

(3) 監事会の開催（4回）

令和7.4.28（第1回）

- 1. 令和6年度期末決算について

令和7.9.30（第2回）

- 1. 令和7年度9月末印紙類監査について

令和7.10.29（第3回）

- 1. 令和7年度9月末現在（上期）決算について

令和8.3.31（第4回）

- 1. 令和7年度3月末印紙類監査について

(4) 正副会長・理事長会議の開催（3回）

令和7.4.18（第1回）

- ①令和6年度事業報告並びに収支決算報告について

- ②ブロック・地区運営規約の一部変更について

- ③定款の一部変更について

- ④第51回通常総代会の開催について

- ⑤員外理事・監事候補者の選出について

令和7.10.22（第2回）

- ①令和7年度上期事業報告並びに収支決算報告について

- ②袖ヶ浦軽自動車センター建物老朽化への対応について

- ③臨時総代会の開催について

- ④令和8年陸運関係功労者表彰等の推薦について

令和8.3.4（第3回）

- ①令和8年度事業計画案並びに収支予算案について

(5) 正副会長・理事長・委員長会議の開催（3回）

令和7.4.18（第1回）

- ①令和6年度事業報告並びに収支決算報告について

令和7.10.22（第2回）

- ①令和7年度上期事業報告並びに収支決算報告について

令和8.3.4（第3回）

- ①令和8年度事業計画案並びに収支予算案について

(6) 各種委員会の開催

①総務委員会（3回）

令和7.4.23（第1回）

- 1. 令和6年度事業報告並びに収支決算案について

令和7.8.5（第2回）

1. 令和7年度総務委員会担当事業項目について
2. 役員・委員等研修会の開催について
3. 創立60周年記念事業について

令和8.3.12（第3回）

1. 令和8年度事業計画案並びに収支予算案について
2. 借地賃料の改定について

②事業委員会（3回）

令和7.4.24（第1回）

1. 令和6年度事業報告並びに収支決算案について
2. 予備検査料金の改定について（令和6年度からの継続審議）

令和7.8.6（第2回）

1. 令和7年度事業委員会担当事業項目について

令和8.3.16（第3回）

1. 令和8年度事業計画案並びに収支予算案について

③教育委員会（3回）

令和7.4.25（第1回）

1. 令和6年度事業報告並びに収支決算案について
2. 第26回千葉県自動車整備技能競技大会について

令和7.8.7（第2回）

1. 令和7年度教育委員会担当事業項目について
2. 第26回千葉県自動車整備技能競技大会について

令和8.3.17（第3回）

1. 令和8年度事業計画案並びに収支予算案について
2. 第26回千葉県自動車整備技能競技大会について

(7) 正副ブロック長会及びブロック会の開催

①正副ブロック長会（1回・書面審議）

令和7.4.14（第1回）

1. 専業監事候補者の選出について

②千葉ブロック会（4回）

③北総ブロック会（4回）

④習志野ブロック会（3回）

⑤野田ブロック会（4回）

⑥袖ヶ浦ブロック会（4回）

⑦ディーラーブロック会（9回）

(8) 会議の準備・事後処理のIT化、Web委員会の導入

令和7年3月開催の総務・事業・教育委員会及び理事会から試行的に運用を開始したITを活用した会議の運営について、問題点を洗い出し改善を重ねることで本格稼働と

した。

(9) 地区・ブロック活動への協力

各種会議、研修会等に参加し、地区・ブロック活動の円滑化に協力した。

(10) 役員・委員等を対象とした研修会、説明会の開催

①新役員業務説明会

新たに就任した理事、監事に対し、商工組合の組織、団体運営、規約等の基本知識と団体のリーダーとしての役割等について説明会を開催した。

②役員・委員等研修会

役員、委員、地区長等を対象に研修会を開催、団体リーダーとしての資質向上を図った。

(11) 退任役員・委員への感謝状等の贈呈

①任期満了により退任された役員・委員に対する感謝状贈呈式並びに新旧役員懇親会を開催した。

②任期途中で退任されたディーラーブロック役員1名に対して感謝状及び記念品を贈呈した。

③死亡により退任された理事（総務委員）1名のご遺族に対し御礼品を贈呈した。

(12) 事務局機能の充実・向上と効率的な運営の推進

事務局職員を必要な各種研修会、講習会等に参加させ事務局機能の充実強化を図った。

①新人職員研修会

②CO・HC測定器校正実務者資格取得のための教習会

③購販管理者研修会

④デジタルデバイス活用研修会

⑤共済制度担当者研修会

⑥衛生管理者受験対策講座

⑦認定経営革新等支援機関に係る研修会

⑧中堅職員研修会

⑨経理研修会

⑩購販担当者研修会

⑪平理事・事務局長及び総務部長等研修会

⑫総務担当者研修会（応用研修）

(13) 事務局の事務処理等IT化の検討及び実施

新しいシステムの構築等、更なる業務の効率化、迅速化とペーパーレス化の為、具体的に検討を進めた。

(14) 袖ヶ浦軽自動車センターの建物老朽化への対応

5月からの新事務所でのサービス開始に向けて準備を進めた。

- (15) 自動車法制・税制改正についての情報収集及び対応  
道路運送車両法等、自動車関係法令改正の動向や国土交通省、経済産業省等各省庁が発表した令和8年度税制改正要望、さらには、年末に政府与党が発表した税制改正大綱等、情報の収集に努めた。
- (16) 表彰業務の実施
- ①陸運関係功労者千葉運輸支局長表彰
  - ②陸運関係功労者関東運輸局長表彰
  - ③陸運関係功労者国土交通大臣表彰
  - ④陸運関係従事者関東運輸局長表彰
  - ⑤陸運関係従事者千葉運輸支局長表彰
- (17) 創立60周年記念事業の検討、準備  
実施事業を記念誌の発行と贈呈に決定し、令和8年12月頃の実施を目指し準備を進めた。
- (18) 自動車業界関連団体、関係業界との連携、協調  
業界の共通諸問題への対応の為、関係団体、業界と緊密な連携、協調を図った。
- ①三団体長会（1回）
  - ②四団体正副長会（2回）
  - ③自動車関連団体で構成する千葉県自動車関係機関連絡協議会に参加し、情報交換に努めた。
  - ④自動車関連団体で構成する陸運懇話会に参加し、情報交換に努めた。
  - ⑤県外業界団体、関係業界との連携協調に努めた。
  - ⑥整友会への支援
  - ⑦千葉日報社新春賀詞交歓会（千葉県民の集い）
  - ⑧千葉県中小企業団体中央会新春交流会（創立70周年記念大会）
  - ⑨千葉商工中金会60周年記念式典・新年賀詞交歓会

## 2. 情報化推進対策

- (1) 広報誌「轟」（e-book版含む）による情報提供  
振興会の実施する広報誌「轟」の発行に協力し、整備事業に必要な各種情報の迅速な伝達に努めた。
- (2) LINE、Facebookを活用した迅速な情報提供  
振興会のSNS（LINE・Facebook）を利用し、整備事業に必要な各種情報のより迅速な伝達に努めた。
- (3) ホームページによる情報提供
- ①組合員の皆さんに役立つ各種情報等をホームページに掲載し、情報の提供に努めた。
  - ②商工組合の事業報告書、事業計画書の電子ブック版を作成し、ホームページ上に公開した。

- (4) 自動車整備関係諸情報の収集及び提供  
整備市場の現状と動向を継続的に調査し、調査結果を適宜公表・提供することにより組合員事業場の経営の資とした。
- (5) 中小企業関係法令の情報収集及び提供  
企業を取り巻く経済環境、雇用関係の変化に伴う関係法令の改正等について広報誌「轟」に適宜掲載し、組合員の啓発を図った。(轟毎月1回発行) 計12回

### 3. 福利厚生対策

- (1) 組合員に対する慶弔、見舞い等の実施  
組合員慶弔規程により、組合員に対する慶弔、見舞い等を実施した。
- (2) 千葉県自動車販売整備健康保険組合への協力
  - ①健康保険組合が行っている福利厚生事業に協力した。
  - ②健康保険組合の互選理事を商工組合から派遣した。

## 事業委員会担当事業

### 1. 事業経営基盤強化対策

組合員の経営効率の向上と当組合の経済事業の充実強化並びに組合員の労務、福祉対策の向上及び雇用環境の改善の為、次の事業を実施した。

- (1) 共同経済事業の充実・強化
  - ①整備・検査用機器類、油脂類、整備用品等共同購販事業
    - (a) 自動車用消耗部品の利用促進
    - (b) エアコンガス、油脂類のキャンペーンを実施
    - (c) 特定整備制度対応機器の取り扱い
    - (d) OBD検査で使用する機器の普及促進
  - ②中古・リサイクル部品の利用促進  
環境にやさしい自動車整備への取組みとして中古、リビルト部品の利用促進を図った。
  - ③自動車整備事業に係わる様式、伝票、図書類の販売事業  
組合員事業場の経営管理と業務の改善並びに合理化を図る為に実施した。
  - ④共同検査施設利用提供事業  
組合員の車検時における検査合格率の向上とコスト低減を図る為実施した。
  - ⑤保険代理事業  
自動車損害賠償責任保険の加入手続きを実施した。
  - ⑥組合指定事務代行者の利用促進
    - (a) 登録の代行並びに千葉県以外の事務代行を実施し組合員の利便を図った。

(b) 自動車リサイクル法に関する自治体への登録・更新・変更手続きの事務代行を実施した。

⑦自動車重量税印紙、登録印紙、収入印紙、郵便切手、郵便ハガキ類の売り捌き事業組合員の利便性向上の為に実施した。

⑧自動車税証紙、審査証紙の売り捌き事業組合員の利便性向上の為に実施した。

⑨ローン・クレジット事業

(a) 自動車の整備並びに販売等における組合員の資金運用の効率向上と顧客開拓の為に実施した。

(b) 低料率クレジット決済端末機の導入促進に努めた。

⑩組合メリットの向上

組合員カードを利用した店頭商品の販売

店頭商品ご購入時に組合員カードを提示していただくことで、組合員が員外よりも安価な価格でご購入いただけるよう、組合員価格上昇の抑制に努めた。

⑪Webを活用した取扱商品の紹介

車検予約システムにバナーを設置し、自動車整備業向け機械工具メーカーのホームページと連携して新商品と新技術の情報発信を行うと共に、広報誌「轟」に掲載する商品チラシにQRコードを掲載し、紙面で不足する情報をWebの活用により補足した。

(2) 共済事業の充実・促進

組合員の労務福祉対策の向上及び雇用環境の改善を図る為、次の事業を実施した。

①日整連自動車整備業賠償共済保険制度（受託車保険）の加入促進

(a) 整備受託車の補償並びに組合員の経営基盤の安定を確保する為、加入促進に努めた。

(b) 販売用自動車保険（オプション契約）の加入促進に努めた。

②日整連オアシス生命共済制度の加入促進

③－1日整連ミニ医療保障制度の加入促進

③－2日整連終身医療保障制度の加入促進

④特定退職金共済制度の加入促進

⑤てんけん安心見舞金制度の加入促進

点検・整備の促進と顧客の拡大・固定化を目的として、てんけん安心見舞金制度の加入促進を図った。

⑥キープ the モーターズ保険の加入促進

## 2. 事業経営支援対策

組合員事業の経営の安定化と活性化を図る為、次の事業を実施した。

(1) ETC2.0セットアップ登録店加入促進

- ①四輪車、二輪車用ETCセットアップ登録店の加入促進
  - ②ETC2.0セットアップ登録店件数
  - ③ETC2.0セットアップ実績
  - ④セットアップ登録店のETC新セットアップシステムへの円滑な移行の促進を図る為に広報誌「轟」で移行方法を案内すると共に、移行方法についての電話指導を行った。
- (2) レンタカーによる代車サービスシステムの導入促進  
組合員に対してレンタカーによる代車サービスシステムの導入促進を図った。
  - (3) スキャンツールの普及促進  
組合員に対してスキャンツール導入補助金の案内と申請方法の説明を行った。
  - (4) 各種セミナーとイベントの開催  
展示会「千整商オートビジネスフェア2025」の開催にあわせて以下のセミナーを開催した。
    - (a) 整備工場に活かす生成AIの基本の「き」&レバレートと料金設定とこれからの自動車整備業セミナー
    - (b) OBD検査、訪問特定整備制度、整備事業規制のアップデート 注意点や概要を千葉運輸支局がご説明セミナー
    - (c) 元大阪国税局調査官による知らないと損する補助金・助成金徹底活用セミナー
    - (d) 基本・応用操作・OBD確認（認証工場向け）スキャンツール活用勉強会
  - (5) 整備事業の経営に関する相談・指導
    - ①新規認証の取得及び指定工場の取得に対して相談に応じた。
    - ②訪問特定整備制度に関する相談に応じた。
    - ③各種補助事業に関する情報提供及び相談に応じた。
  - (6) 補助金有効活用に向けたコンサルタント事業者の紹介  
㈱Blue Finback（ブルーフィンバック）を紹介し、組合員による補助金申請のサポートを強化した。

### 3. 環境、安全対策

事業場の環境保全及び安全、災害防止の為、次の事業を実施した。

- (1) 環境保全対策の推進
  - ①使用済自動車の適正処理の促進
  - ②産業廃棄物の適正処理の斡旋及び調査
  - ③廃バッテリーの適正処理の促進
  - ④整備用公害防止設備機器等の普及促進
  - ⑤整備設備機器の買取サービスについての調査研究
- (2) 安全、災害防止対策の推進

- ①作業場の安全、環境美化の推進
- ②整備用機器の安全使用についての指導・推進

#### 4. 業界関連事業への協力及び行政協力

一般社団法人千葉県自動車整備振興会の行う事業並びに関係団体・関係行政が行う関連事業に協力した。

##### (1) 自動車点検整備促進運動

自動車使用者の保守管理責任意識の高揚を図る為、振興会が推進する「マイカー点検キャンペーン」に協力し、キャンペーンツールの受発注を行った。

##### (2) 点検・整備実施率向上キャンペーン

点検・整備入庫促進向上キャンペーン「車検・点検ラッキーフェア」のポスターを支所窓口に掲示しPRすると共に、抽選券の配付、回収に協力した。

##### (3) 継続検査ワンストップサービス（OSS）

①OSSへの登録促進業務

②OSS代理申請業務の円滑な運用

##### (4) 定期点検済ステッカーの利用促進

##### (5) 自動車検査の予約受付及び確認業務

##### (6) 自動車税納付状況確認業務

組合員の利便を図る為、千葉県自動車税事務所の納税確認業務に協力した。

##### (7) 「こども110番の店」の普及促進及び周知

新規組合員へのマニュアル、ステッカー、のぼり旗の配付に協力した。

##### (8) OBD検査への支援

組合員のOBD検査への登録促進に協力し、OBD検査に係わる相談に対応した。

#### 5. その他

##### (1) 広告収益事業の推進

広報誌「轟」と車検予約システムに設置したバナーへの広告募集を行った。

## 教育委員会担当事業

### 1. 専門学校千葉県自動車大学校の運営

自動車整備技術の応用能力向上と人格の形成に努め、自動車業界に有用な実践力に富む人材を育成する為の専門教育を行うと共に、学校運営に必要な事業を行った。

#### (1) 教育計画の実施

《学生数》

各科・学年		令和7年4月	令和8年3月	備 考
一級自動車研究科	4年	22名	22名	
	3年	16名	15名	休学1
	2年	13名	10名	退学3
	1年	11名	9名	退学2
二級自動車整備科	2年	22名	22名	
	1年	49名	44名	退学2、除籍2、休学1
合 計		133名	122名	

#### ①学科、実習授業

一級自動車研究科25期生（1年生）、24期生（2年生）、23期生（3年生）、22期生（4年生）、二級自動車整備科56期生（1年生）、55期生（2年生）に対して計画通り授業を実施した。

一級自動車研究科1年生 二級自動車整備科1年生			一級自動車研究科2年生 二級自動車整備科2年生		
区分	科 目 名	時間数	区分	科 目 名	時間数
学 科	自動車力学	30	学 科	自動車力学	30
	エンジン構造	50		電子工学	50
	シャシ構造	40		ガソリン・エンジン構造	50
	電装品構造	50		シャシ構造	50
	自動車診断法	40		ジーゼル・エンジン構造	30
	総合整備法	84		ハイブリッド車整備法	20
	整備機器取扱法	50		エンジン故障原因探求	30
	自動車関係法規	36		シャシ故障原因探求	30
	一般教養	10		自動車検査	30
	ビジネスマナー	40		経営学	10
			CS	10	
学 科 小 計		430	学 科 小 計		340

区分	科目名	時間数	区分	科目名	時間数
実 習	測定・修正実習	108	実 習	ガソリン・エンジン実習	120
	エンジン実習	136		シャシ実習	120
	シャシ実習	136		ジーゼル・エンジン実習	100
	大型自動車実習	72		電装品実習	100
	電装品実習	112		各種装置実習	64
	二輪自動車実習	52		点検実習	192
	点検実習	120		自動車検査実習	64
	EV・HV実習	56			
実習小計		792	実習小計		760
合計		1,222	合計		1,100

一級自動車研究科3年生			一級自動車研究科4年生		
区分	科目名	時間数	区分	科目名	時間数
学 科	自動車工学Ⅰ	40	学 科	教養Ⅱ	20
	自動車工学Ⅱ	30		TQM	20
	電子工学	30		(トータルクオリティー マネージメン ト)	
	自動車力学	20			
	自動車整備法Ⅰ	40			
	自動車整備法Ⅱ	40			
	高度整備技術Ⅰ	60			
	高度整備技術Ⅱ	60			
	総合診断	30			
	環境と安全	20			
	EV・HV整備法	10			
	検査機器	20			
	自動車検査	10			
	自動車関係法規	20			
	教養Ⅰ	10			
	指導理論	20			
学科小計		460	学科小計		40

区分	科目名	時間数	区分	科目名	時間数
実 習	工作実習	40	実 習	インターンシップⅠ	144
	測定実習	20		インターンシップⅡ	104
	エンジン実習	40		点検・診断実習Ⅰ	100
	シャシ実習	40		点検・診断実習Ⅱ	120
	エンジン電子制御実習	100		点検・診断実習Ⅲ	120
	シャシ電子制御実習	100		フロント業務実習	100
	性能試験実習	60		教育実習	100
	各種実習Ⅰ	60		EV・HV実習	100
	点検実習Ⅰ	100		各種実習Ⅱ	120
	点検実習Ⅱ	100		総合診断実習	120
	点検実習Ⅲ	100			
	検査実習	40			
実習小計		800	実習小計		1,128
合計		1,260	合計		1,168

## ②課外授業

課外として次の行事を実施した。

(研：一級自動車研究科・整：二級自動車整備科)

実施日	行事	区分	場所
令和7年 4月 7日	入学式	整・研1年	本校
4月 8日	始業式	整・研2年、 研3年4年	本校
4月15日	避難訓練	整・研1年2年、 研3年	本校
5月15日	献血・健康診断	全科合同	本校
5月20日 ～22日	研修旅行	整・研2年	愛知県・大阪府・ 滋賀県
5月23日	人と車のテクノロジー展	研3・4年	パシフィコ横浜
6月 9日	7つの習慣のコーチング講習	整・研1年	本校
6月17日	違法改造防止講習	整・研1年	本校
7月31日	交通安全教室	各科別	本校
10月31日	ジャパンモビリティショー	全科合同	東京ビッグサイト
11月 4日	検査ライン見学	整・研2年	千葉運輸支局・ 軽検査協会

実施日	行事	区分	場所
令和7年11月7日	中古車オークション 会場見学	研3年	JU千葉
11月7日	自動車リサイクル工場見学	研3年	啓愛社
12月3日	献血	全科合同	本校
令和8年1月9日	オートサロン	全科合同（希望者）	幕張メッセ
1月19日 ～23日	企業説明会	整・研1年、研3年	本校

### ③資格取得の為の特別授業

下記の資格取得の為、特別授業（課外含む）を実施、または講習を受講し試験を受験した。

（研：一級自動車研究科・整：二級自動車整備科）

試験日	項目	学年	場所	合格率	備考
令和7年4月16日	自由研削砥石取替え等の 業務に関わる特別教育	整・研1年	本校	96%	講習5日 実施
5月1日	ガス溶接技能講習	整・研1年	本校	72%	講習5日 実施
5月9日	アーク溶接業務特別教育	整・研1年	本校	84%	講習8日 実施
5月21日	タイヤ空気充てん特別教育	整・研1年	本校	98%	講習5日 実施
6月15日	中古自動車査定士技能検定	研4年	千葉市 教育会館	100%	講習3日 実施
8月5日	損害保険募集人一般試験	整・研2年	損保ジャパン 指定会場	66%	講習2日 実施
8月6日	危険物取扱者（乙4）試験	整・研1年 研4年 （希望者）	本校	7%	
9月12日	ソーシャル検定試験（中級）	整・研1年	本校	46%	
9月28日	職業訓練指導員免許試験	研3年	千葉県 教育会館	40%	
11月7日	巻き上げ機運転特別講習	整・研2年	本校	100%	講習2日 実施
12月5日	電気自動車等の整備の 業務に係る特別教育	整・研2年	本校	100%	講習3日 実施
令和8年2月3日	電気自動車等の整備の 業務に係る特別教育	整・研1年	本校	96%	講習3日 実施

#### ④生活指導

生活指導の為、下記の訓練・指導を行った。

- (a) 規律動作訓練の実施
- (b) 防災避難訓練の実施
- (c) 安全衛生健康管理の指導
- (d) 遅刻・欠席者に対する電話・面接等による指導
- (e) 問題のある学生に対する保証人面談の実施
- (f) 社会人としての心構え等の指導

#### ⑤学生クラブ活動

各クラブ活動へ助成、協力を行った。

- (a) 自動車部への助成
  - (ア) カート走行会を行った。(新東京サーキット：3回)
  - (イ) eスポーツ用レーシングシミュレータを改良した。
- (b) サッカー部への助成
  - 練習を行った。(習志野芝園フットサル場：7回)

#### ⑥交通安全教育

交通安全教育の為、下記の指導を行った。

- (a) 二輪・四輪自動車通学者の車両チェックと安全指導の実施
- (b) 交通安全運転教室の実施
- (c) 夏休み中の交通安全に対する家庭への連絡
- (d) 自転車通学者への安全指導の実施(ステッカーの貼り付け義務)

#### ⑦登録試験対策

- (a) 全員合格の為の特別教育を実施した。
- (b) 卒業生(研究科・整備科)は、令和7年度第2回自動車整備技能登録試験を受験した。

受験日：令和8年 3月22日

各科	学年	種 目	受験者数	合格者数	合 格 率	資格取得率
一級自動車 研 究 科	4年	1級小型自動車(筆記)	22名	22名	100%	※1
	2年	2級ガソリン自動車	11名	11名	100%	100%
		2級ジーゼル自動車	11名	11名	100%	
二級自動車 整 備 科	2年	2級ガソリン自動車	22名	22名	100%	100%
		2級ジーゼル自動車	22名	22名	100%	

※1：口述試験合格後資格取得

## (2) 学校運営に伴う諸行事の実施

### ①入学式

第56回入学式を実施した。

実施日 令和7年 4月 7日 (月)

場 所 千葉県自動車会館 4階ホール

入学者数 59名

(一級自動車研究科：11名 二級自動車整備科：48名)

### ②卒業式

令和7年度卒業証書授与式を実施した。

実施日 令和8年 3月11日 (水)

場 所 アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張>

卒業者数 44名

(一級自動車研究科：22名 二級自動車整備科：22名)

二級自動車整備士課程修了者数 11名

(一級自動車研究科：2年生)

### ③入学試験

下記の日程で入学試験を実施した。

指定校 令和7年10月14日

1次 令和7年11月 1日

2次 令和7年12月 5日

3次 令和8年 1月16日

4次 令和8年 2月13日

5次 令和8年 3月 6日

## (3) 広報、学生募集活動の充実、強化

学生募集及び広報活動として次のことを実施した。

### ①県内の高等学校を訪問しPRの実施

(a) 千葉県下の高等学校を訪問して、本校のPR及び学生募集を行った。

(b) 過去に入学実績のある高等学校を訪問して、指定校推薦制度について説明し、協力をお願いした。

(c) 千葉県下の高等学校を訪問して、AO入試の実施期間を延長したことを説明し、受験希望者へ周知の協力をお願いした。

### ②高等学校の校内説明会、模擬授業への参加

(a) 高等学校で各分野別に行う校内説明会に参加した。

(b) 高等学校内で小型エンジンの分解・組立を体験する模擬授業を行った。

### ③会場説明会、情報交換会、連絡協議会等への参加

(a) 広告媒体業者が準備した会場で行う会場説明会に参加した。

(b) 千葉県高等学校教育研究会進路指導部会主催の「専門学校進学のための連絡協議会」に参加して情報収集に努めた。

④小中学校主催の職業教育学習会への参加

(a) 市原市内の市立中学校にて仕事に関する講演を行った。

⑤体験入学、学校見学会、保護者対象説明会等の実施

(a) 高校生、既卒者に対し本校の授業を体験する体験入学を行った。

(b) 高校生、既卒者に対し本校の授業を見学する学校見学会を行った。

(c) 入学希望者の保護者に対して、保護者対象説明会を行った。

(d) 高校生、既卒者に対し学校説明会を行った。

(e) 高校生、既卒者に対しオンラインで学校説明会を行った。

⑥入学希望者に対する個別相談の実施

次年度入学予定学生を対象に学費支払い等の相談に応じた。

⑦中学校、高等学校の職場体験受入等の実施

中学校、高等学校が学習指導の一環として行う職場体験学習を受け入れた。

⑧広告媒体の広報誌等へPR記事の掲載

一般社団法人千葉県専修学校各種学校協会、株式会社さんぼう等の広告媒体に募集広告を掲載した。

⑨ホームページを活用したPRの実施

本校の学校案内用ホームページについて、内容を充実して閲覧者に情報提供する等、学校をPRした。

インターネットホームページ <https://cats.ac.jp>

⑩SNSを活用したPRの実施

インターネットのLINE及びInstagramの公式アカウントを活用して学校情報を提供した。

⑪高校生、既卒者を対象としたダイレクトメールの実施

校内進学説明会に参加した高校生及び本校に資料請求をした高校生、既卒者にダイレクトメールを郵送した。

⑫CATSカーフェスティバルの実施

日時 令和7年 8月 3日(日) 10:00~15:00

場所 千葉県自動車整備商工組合構内(千葉県自動車大学校)

内容 幼児、小学生低学年を主な対象として、車に関する体験型イベントや車両展示を行い、総勢3,000名を超えるイベントとなった。

⑬留学生の受け入れの強化

(a) 外国人留学生に対し学校説明会を行った。

(b) 外国人留学生に対しオンラインで学校説明会を行った。

(c) 日本語学校内で外国人留学生に対し本校の学校説明を行った。

(d) 外国人留学生に対し本校の授業を体験する体験入学を行った。

(e) 外国人留学生に対し入学までの流れ等の詳細を分かり易くホームページに掲載した。

⑭日本語学校等との教育提携の調査と実施

(a) 千葉県下の日本語学校を訪問して、本校のPR、学生募集、情報収集を行った。

(b) 千葉県下の日本語学校を訪問して、本校をPRする為の学校説明会実施を依頼した。

⑮その他の募集に関する活動の実施

(a) 厚生労働省から指定を受けている専門実践教育訓練給付金制度について、支給対象となる既卒者に説明する等、本校のPR及び学生募集を行った。

(b) 組合員事業主のご子女、孫が入学する場合及び同一家族や卒業生のご子女、兄弟姉妹が入学する場合に利用可能な入学特典の適用について説明した。

(c) 稲毛自動車教習所で実施される子供（幼児、小学生）向けのクルマのイベント「稲教まつり」に参加して来場者へ本校をPRした。

(d) SOMPOちば「スマイルフェスタ」にて子供（幼児、小学生）向けにクルマの楽しさや面白さをPRした。

(4) 就職活動に対する支援

①就職関係の情報収集

整備業界、採用企業ニーズの把握に努めた。

②求人依頼

組合員事業所への求人票の配付・回収を行った。

③企業説明会の実施

日時 令和8年 1月19日～23日 参加企業数48社

④学生への就職指導

(a) 就職導入として、社会人心得、採用試験受験等を指導した。

(b) 学生に求人票を開示し相談に応じた。

(c) 就職試験に対する指導を行った。

(5) 職業実践専門課程の実施

教育課程編成委員会及び学校関係者評価委員会を実施した。

日時 第1回 令和7年10月 3日(金) 10:00～15:00

第2回 令和7年12月19日(金) 10:00～15:00

(6) 学生生活充実の為の環境整備及び教育設備機器の充実

①美的環境の整備

(a) B棟2階、3階のトイレを改修した。

(b) B棟4階の照明をLEDに改修した。

(c) A棟1階正面入口の花壇に花を植える等美化を図った。

②災害に対応した環境の整備

(a) 非常用食料品、発電機の保守、管理に努めた。

(b) 被災回避支援カードを作成し、学生に配付した。

(c) 消火器、避難器具を整備した。

③教材・設備機器の充実及び整備

二輪車に対応した工具や大型車両用特殊工具の充実を図った。

(7) 教育関係書籍、試験申請書類等の販売

整備士養成用教科書、問題集等を販売した。

(8) 指導技術及び資質の向上

職員の指導技術及び資質の向上を図る為、下記の講習会、研修会等に参加した。

①総会【一般社団法人千葉県専修学校各種学校協会】

②全大会【千葉県専門学校協会】

③総会【全国自動車大学校・整備専門学校協会】

④いすゞグループメカニズム学習会【いすゞ自動車首都圏株式会社】

⑤SUBARU技術研修会【株式会社SUBARU】

⑥経営研究会【全国自動車大学校・整備専門学校協会】

⑦JAMCA質保証研修会【全国自動車大学校・整備専門学校協会】

⑧生成AIによる社会構造の変化【公益社団法人東京都専修学校各種学校協会】

⑨専修学校における中期事業計画策定セミナー【全国専門学校教育研究会】

(9) 卒業生への情報提供

①整備相談及び各種の問い合わせに対する情報提供

整備相談、資格試験についての問い合わせに対応した。

②一級口述試験合格対策講習

令和7年度一級自動車研究科卒業生に口述試験対策を実施した結果、全員が合格した。

(10) 整備士技能検定制度の改定に伴うカリキュラムの策定

改定された自動車整備士技能検定規則により1年生カリキュラムを変更した。

(11) 自動車整備技術交流会の実施

①開催日 令和8年 2月 7日(土)

②内容 タイヤ基礎講習(初級編)として若手整備士を中心に講習を実施した。

(12) 第26回千葉県自動車整備技能競技大会の検討

①開催日 令和8年 8月 8日(土)

②場 所 千葉県自動車会館

③参加チーム 5チーム(1チーム2名:10名)

④競技内容 実車競技及びアドバイザー競技

(13) 大学校後援会による奨学金制度の活用

①学生への経済的支援を主目的とする後援会の効果的な運営に努めた。

②進級する在校生(3名)を対象に学費支払いの一部補助を行った。

- (14) 自動車関連団体向け各種講習の実施  
国土交通省より機関認定を受け、電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習を実施した。
- (15) 人材確保対策への協力  
自動車整備人材確保・育成地方連絡会が実施している「仕事体験テーマパーク」への出展について、アクティビティに関して助言する等協力した。

## 2. 教育関連事業への協力及び行政協力

一般社団法人千葉県自動車整備振興会の行う事業並びに関係団体・関係行政が行う事業に協力した。

- (1) 整備士養成対策
  - ①自動車整備士養成講習  
自動車車体整備士（千葉本教場）
  - ②自動車整備士技能登録試験
  - ③労働安全衛生法に基づく講習  
ガス溶接技能講習
- (2) 行政協力対策
  - ①自動車整備人材確保・育成地方連絡会
    - (a) 自動車整備人材確保・育成地方連絡会の人材確保について意見交換を行った。
    - (b) 「支局長による高校訪問」に協力し、県内5校へ支局長に同行して整備士確保の為の説明を行った。

## 3. その他

- (1) 工業系高校人材育成コンソーシアム千葉の活動に協力した。
- (2) 千葉運輸支局整備部門による車両の不正改造に関する講習を実施した。
- (3) 千葉県現代産業科学館展示運営協力会に協力した。
- (4) 一般社団法人千葉県トラック協会主催の車輪脱落事故防止セミナーに協力した

財 産 目 録

令和 8 年 3 月 31 日 現在

科 目	摘 要	金 額
<b>流 動 資 産</b>		円
現 預 金	期末現金、手許有高	5,112,426
	当座預金、 <b>㈱千葉銀行</b> 本店	153,802,825
	"    習志野台支店	31,862,560
	"    袖ヶ浦支店	30,092,648
	"    野田支店	34,033,018
	<b>㈱千葉興業銀行</b> 本店	25,486,454
	<b>㈱商工組合中央金庫</b> 千葉支店	6,008,822
	小 計	( 281,286,327 )
	郵便振替、 <b>㈱ゆうちょ銀行</b>	5,057,684
	小 計	( 5,057,684 )
	普通預金、 <b>㈱千葉銀行</b> 本店	11,064,385
	<b>㈱千葉興業銀行</b> 本店	3,857,479
	<b>㈱商工組合中央金庫</b> 千葉支店	5,330,655
	小 計	( 20,252,519 )
	定期預金、 <b>㈱千葉銀行</b> 本店	10,000,000
	<b>㈱商工組合中央金庫</b> 千葉支店	30,000,000
	小 計	( 40,000,000 )
印 紙 勘 定	自動車重量税印紙期末有高	87,389,300
	自動車検査登録印紙期末有高	29,239,600
	収入印紙、切手類期末有高	368,950
証 紙 勘 定	自動車審査証紙期末有高	31,328,900
	千葉県自動車税証紙期末有高	18,335,200
受 取 手 形 金	商品売上代	1枚
売 掛 金	商品売掛先	124,054,837
未 収 入 金	(一社)全国軽自動車協会連合会千葉事務所 重量税印紙代 以下	37件
	郵便事業㈱ 印紙売捌手数料	7,301,294
	組合員 受託車保険料先月払分	22,797,540
	OSS申請代行手数料他	6口
仮 払 金	大学校、各支所小払資金、つり銭	10,809,162
	千葉県自動車税事務所 証紙誤表示額他	5口
商 品	期末棚卸高 機械工具	13,504,019
	用 品	20,965,512
	オ イ ル	6,314,908
	様 式 類	8,086,545
	<b>流 動 資 産 計</b>	<b>836,844,286</b>

科 目	摘 要	金 額
<b>固 定 資 産</b>		円
建 物	<p>本部 1号館、千葉市美浜区新港 156、157</p> <p>鉄筋コンクリート造陸屋根五階建事務所兼会議室</p> <p>1,683.54㎡ 14,380,726</p> <p>鉄筋造平家建検査場、調整室 401.82㎡ 1,704,829</p> <p>鉄筋造平家建倉庫、油脂庫 259.00㎡ 232,680</p> <p>軽量鉄骨プレハブ平家建倉庫 39.20㎡ 547,993</p> <p>小 計 (16,866,228)</p> <p>本部 2号館、千葉市美浜区新港 156</p> <p>鉄筋コンクリート造陸屋根五階建事務所兼教室</p> <p>工場兼倉庫、実習棟 4,479.55㎡ 55,666,945</p> <p>鉄骨造平家建実習棟、ピロティ棟 768.37㎡ 30,614,002</p> <p>小 計 (86,280,947)</p> <p>教育センター 千葉市美浜区新港 171-1</p> <p>軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建倉庫 53.57㎡ 3,480,695</p> <p>小 計 (3,480,695)</p> <p>習志野支所、船橋市習志野台 8-19-8</p> <p>鉄骨造三階建事務所 1,232.54㎡ 45,028,073</p> <p>鉄骨造平家建検査場 527.85㎡ 2,165,538</p> <p>商品倉庫棟 127.00㎡ 135,341</p> <p>八千代市緑が丘西8-10-25</p> <p>軽自動車習志野予備検査場 136.75㎡ 29,918,031</p> <p>小 計 (77,246,983)</p> <p>袖ヶ浦支所、袖ヶ浦市長浦 580-81</p> <p>鉄骨造平家建事務所 415.00㎡ 5,650,834</p> <p>鉄骨造平家建検査場、整備場 403.79㎡ 5,819,008</p> <p>鉄骨造二階建教育棟 539.50㎡ 5,374,792</p> <p>軽自動車袖ヶ浦出張所 55.00㎡ 3,309,174</p> <p>小 計 (20,153,808)</p>	
建 物 付 属 設 備	<p>本部 1号館</p> <p>電気設備 4,234,981</p> <p>給排水衛生設備 434,301</p> <p>空調及び換気設備 14,013,523</p> <p>内装設備、補修工事他 7,358,665</p> <p>倉庫設備 2</p> <p>小 計 (26,041,472)</p> <p>本部 2号館</p> <p>電気設備 12</p> <p>給排水衛生設備 22,417,972</p> <p>空調及び換気設備 40,834,806</p> <p>昇降機、緩降機設備 2</p> <p>内外装付属設備 11</p> <p>内外装補修工事 19,853,432</p> <p>小 計 (83,106,235)</p> <p>教育センター</p> <p>電気設備 227,599</p> <p>小 計 (227,599)</p>	204,028,661

科 目	摘 要	金 額
建物附属設備	習志野支所 電気設備 609,018 給排水衛生設備 27,435 空調及び換気設備 16 車輛簡易整備場、旗、ポール他 3 軽自動車予備検査場 電気設備 4,770,794 給排水衛生設備 4,906,109 空調及び換気設備 1,373,813 検査機器対応工事 3,206,155 小 計 ( 14,893,343 )	円
構 築 物	袖ヶ浦支所 電気設備 75,605 給排水衛生設備 3,644,441 空調及び換気設備 94,506 小 計 ( 3,814,552 ) 本部 1号館 外溝、門扉、看板、アンテナ等 127,741 本部 2号館 外溝、舗装、ブロック塀、校名看板 2,555,614 教育センター 外構、舗装、駐車場排水、外灯、駐輪場、門扉等 23,103,622 習志野支所 外構工事 1 軽自動車予備検査場 外構、舗装、門扉、フェンス等 8,325,087 袖ヶ浦支所 造園、フェンス、門、構内舗装等 4	円
機 械 装 置	予備検査用機器 1基 1 専門学校実習用機器 71基 3,748,970 袖ヶ浦支所、教育用機器 8基 8	34,112,069
車 両 運 搬 具	乗用車18両、小型貨物車11両、 フォークリフト 3両 計 32両	9,318,505
工 具 器 具 備 品	本部事務室備品 37種 6,604,022 千葉支所、営業室、検査場備品 24種 2,978,684 専門学校整備士教育施設備品 100種 11,546,783 習志野支所、営業室、検査場備品 30種 21,278,829 袖ヶ浦支所、営業室、検査場、教育棟備品 27種 30,098,824 野田支所、検査場備品 9種 10	72,507,152
土 地	千葉市美浜区新港 155番 1筆 1,694.69㎡ 105,746,085 千葉市美浜区新港 156、157番 1筆 4,894.00㎡ 184,649,220 千葉市美浜区新港 171番 1 1筆 2,870.51㎡ 209,786,723 千葉市美浜区新港 223番 18 1筆 255.87㎡ 5,402,906 船橋市習志野台 8丁目 1980番 以下 9筆 1,969.81㎡ 61,993,000 八千代市緑が丘西8丁目10番25 1筆 518.07㎡ 56,691,940	

科 目	摘 要	金 額
土 地	袖ヶ浦市長浦 580- 81、83、84 3筆 6,695.70㎡ 160,183,113	円
	袖ヶ浦市長浦 580- 259 1筆 110.00㎡ 6,001,160	790,454,147
退職給与引当 特定預金	役員退職給与引当特定預金 千葉銀行本店 口座番号 3551388	85,524,384
保証金	日本自動車整備商工組合連合会 ETCセットアップ店登録保証金 4,960,000	
	㈱千葉県軽自動車サービスセンター 千葉事務所入室保証金 1,740,000 習志野事務所入室保証金 8,084,000 袖ヶ浦事務所入室保証金 9,700,000	24,484,000
関係先出資金	㈱商工組合中央金庫 20,750,000 ㈱千葉県軽自動車サービスセンター 3,330,000 日本自動車整備商工組合連合会 730,000	
長期前払費用	ビービー・カストロール㈱ 4,350,000 (財)自動車リサイクル促進センター 自動車リサイクル料預託金(組合所有車両分) 586,870	29,160,000
固 定 資 産 計		1,382,007,968
資 産 合 計		2,218,852,254

科 目	摘 要	金 額
流 動 負 債		円
買掛金	商品仕入代 45口 95,405,855	円
未払金	未払費用 25口 20,064,934	
	未払消費税 16,581,300	36,646,234
未払費用	職員の給料手当(締後3/16~3/31分) 14,881,417	
預り金	職員、顧問、講師等預り金(源泉所得税等) 1,260,296 大学校学生研修旅行等行事積立金 22,502,522	
	共済保険料、脱退企業出資預り金他 9,432,090	33,194,908
前受金	令和8年度分千葉県自動車大学校入学者学費等 60,422,500	
納税引当金	962,000	
流 動 負 債 計		241,512,914
固 定 負 債		円
預り保証金	ETCセットアップ店登録保証金 5,070,000 自動車重量税印紙等の取引に係る保証金 53件 85,500,000	90,570,000
固 定 負 債 計		90,570,000

科 目	摘 要	金 額
引 当 金		円
貸 倒 引 当 金	当期末残高	2,241,607
退 職 給 与 引 当 金	"	80,866,679
事 業 引 当 金	"	249,000,000
專 門 学 校 施 設 引 当 金	"	165,945,469
会 館 修 繕 等 引 当 金	"	200,791,305
	引 当 金 計	698,845,060
	負 債 合 計	1,030,927,974
	正 味 資 産	1,187,924,280

# 貸 借 対 照 表

令和8年3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
<b>流 動 資 産</b>	836,844,286	<b>流 動 負 債</b>	241,512,914
現 金	5,112,426	買 掛 金	95,405,855
預 金	346,596,530	未 払 金	36,646,234
印 紙 勘 定	116,997,850	未 払 費 用	14,881,417
証 紙 勘 定	49,664,100	預 り 金	33,194,908
受 取 手 形	2,941,470	前 受 金	60,422,500
売 掛 金	124,054,837	納 税 引 当 金	962,000
未 収 入 金	97,164,436		
仮 払 金	45,441,653	<b>固 定 負 債</b>	90,570,000
商 品	48,870,984	預 り 保 証 金	90,570,000
		<b>引 当 金</b>	698,845,060
		貸 倒 引 当 金	2,241,607
<b>固 定 資 産</b>	1,382,007,968	退 職 給 与 引 当 金	80,866,679
建 物	204,028,661	事 業 引 当 金	249,000,000
建 物 付 属 設 備	128,083,201	専 門 学 校 施 設 引 当 金	165,945,469
構 築 物	34,112,069	会 館 修 繕 等 引 当 金	200,791,305
機 械 装 置	3,748,979		
車 両 運 搬 具	9,318,505	<b>負 債 合 計</b>	1,030,927,974
工 具 器 具 備 品	72,507,152		
土 地	790,454,147	<b>資 本</b>	699,040,000
退 職 給 与 引 当 特 定 預 金	85,524,384	出 資 金	699,040,000
保 証 金	24,484,000		
関 係 先 出 資 金	29,160,000	<b>法 定 準 備 金</b>	263,785,000
長 期 前 払 費 用	586,870	資 本 準 備 金	22,785,000
		利 益 準 備 金	241,000,000
		<b>剰 余 金</b>	225,099,280
		特 別 積 立 金	215,000,000
		繰 越 利 益	663,150
		当 期 利 益	9,436,130
		<b>純 資 産 合 計</b>	1,187,924,280
<b>資 産 合 計</b>	2,218,852,254	<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	2,218,852,254

# 損 益 計 算 書

令和 7年4月 1日から  
令和 8年3月31日まで

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
<b>事業収入</b>			
商品共同購入手数料	192,292,191	福利厚生費	1,733,256
売上高	1,358,047,680	退職金	16,565,000
期首棚卸高	50,821,077	旅費交通費	17,739,863
仕入高	1,163,805,396	消耗品費	7,906,654
売上原価	1,165,755,489	印刷費	9,162,558
期末棚卸高	48,870,984	通信費	8,350,515
施設利用料収入	195,732,972	渉外費	568,512
保険手数料収入	18,859,450	慶弔費	870,650
事務代 hands 手数料収入	53,822,538	顧問料	3,157,000
印紙手数料収入	76,201,162	租税公課	62,970,190
証紙手数料収入	3,480,138	図書費	732,481
ローン手数料収入	713,267	職員研修費	541,744
共済手数料収入	31,336,194	雑費	3,828,619
業務受託収入	102,048,264	水道光熱費	15,951,023
学校事業収入	145,859,065	修繕費	8,158,106
会館等利用料収入	61,240,213	会館保守管理費	19,509,486
		損害保険料	2,650,177
		賃借料	54,014,902
		減価償却費	68,013,084
<b>事業総利益計</b>	<b>881,585,454</b>	<b>事業経費計</b>	<b>804,178,425</b>
<b>事業費及び</b>		<b>事業利益</b>	<b>77,407,029</b>
<b>一般管理費</b>		<b>事業外収入</b>	
販売促進費	2,811,773	受取利息	1,704,574
広報費	21,992,686	雑収入	3,437,826
調査費	305,445	固定資産売却益	223,198
研究費	996,785		
車両費	10,024,959	計	5,365,598
会議費	5,914,711	<b>事業外費用</b>	
関係団体負担金	1,797,950	固定資産除却損	5
指導費	4,989,890	引当金繰入	72,374,492
教材費	3,479,302		
業務受託費	6,680,216	計	72,374,497
教育諸掛	1,475,998	<b>税引前当期利益</b>	<b>10,398,130</b>
商品棚卸損	71,129	<b>法人税等引当額</b>	<b>962,000</b>
役員報酬	7,400,000	<b>当期利益</b>	<b>9,436,130</b>
給与手当	299,263,940		
賞与	71,708,700		
法定福利費	62,841,121		

# 剰 余 金 処 分 案

令和 7 年 4 月 1 日 から  
令和 8 年 3 月 31 日 まで

	円
当期末処分利益剰余金	
当期利益剰余金	9,436,130
繰越利益剰余金	663,150
合 計	10,099,280
剰余金処分数額	
利益準備金	4,500,000
特別積立金	4,500,000
合 計	9,000,000
次期繰越利益剰余金	1,099,280

## 監 査 報 告 書

中小企業団体の組織に関する法律第47条第2項において準用する中小企業等協同組合法第40条第5項により、特定理事から受領した令和7年度（第52期）財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び事業報告書を監査した。

### 1 監査方法の概要

決算関係書類及び事業報告書の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会議事録の閲覧、重要な事業の経過報告の聴取その他通常とるべき必要な方法を用いて調査した。


### 2 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表及び損益計算書は、組合財産及び損益状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は、法令及び定款に適合している。
- (3) 事業報告書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示している。

令和8年 4月28日

千葉県自動車整備商工組合

監 事 齊 藤 清 

監 事 折 笠 隆 之 

監 事 阿 津 永 俊 

上記の通り承認致します。

令和8年 5月12日

千葉県自動車整備商工組合

代表理事（理事長） 秋葉邦男

理事（副理事長） 山本 功

同（副理事長） 杉田弘幸

同（専務理事） 大沼栄次郎

同（常務理事） 泉水宏次

同 木俣博光

同 後藤博茂

同 飯田茂夫

同 佐瀬陽一郎

同 内山正徳

同 齋藤正人

同 高木潤一郎

同 岡澤富広

同 實川久和

同 笹本和弘

同 菅谷道晴

同 石毛斎夫

理 事	神 崎 英 吉
同	渡 辺 一 宏
同	吉 田 則 彦
同	蓮 池 政 貴
同	吉 田 剛
同	日 高 裕 明
同	椿 和 元
同	小 野 村 直 紀
同	馬 場 弘
同	松 丸 幸 一
同	相 野 喜 昭
同	小 高 徳 夫
同	女 良 好 弘
同	高 橋 喜 彦
同	武 者 祐 奈
同	鈴 木 誠 一
同	齋 藤 隆 広
同	齋 藤 和 久
同	鈴 木 秀 明

理事

清水 貞弘

同

加瀬 一幸

同

墨田 剛